

夕刊 新報 行發日九十二月一

九々いらす珠算に就て

吉田 松雄

内容中は研究淺き若冠の發表でありますから解説の足りない所が多々ある事と申します、實際活用上十分の御批正を載きたい珠算に於ける舊來の乘法の改造の理由、現行珠算の行はるゝ範圍は極めて廣く官衙、銀行、會社、商店、一農村に至る迄、何れの階級を問はず日常の計算に算盤を使用してゐる盛況であるが、基礎的知識を養ふべき小學教育に於ては比較的輕視されてゐる傾向がある、大正十五年に至り漸く「高等小學に在りては珠算を併せて學べし」として認められたことは喜ばしい次第である、珠算の計算中加減法に於ては其の形式も略は一定して居る關係運轉もついて居るが、乗除法に至りては殆んど一定しない連絡も統一もついて居らぬ現状である、

浪人長屋

日岐武志作

あ、法二桁以上になる、除法、乘法兩様の九々、算盤九々に依る除法は要するの繁鎖である、

幕末神風組

高根秀浩書

幕末神風組 (109) 高根秀浩書 神風組 (十) 轟然一發! 藤七が放つた一彈は淺野を美事射止めたのであらう、

社會の今日

持田 三郎

「社會の今日」 持田 三郎 働け、絶望なき、カールライル 年功の加算費へり聊まむと、靴ががなひに町に出で來つ、

次回講談豫告

浪人長屋

次回講談豫告 浪人長屋 月草道子 謹

嫁と姑 女子勞務者講習會 前松佐嘉述 古河人事部長 前松佐嘉述 孔子に論語のなかに「忠恕」と云ふ事を説いて居りますが、恕と云ふのは他人の心を思ひ遣る事である、

幕末神風組 (109) 高根秀浩書 神風組 (十) 轟然一發! 藤七が放つた一彈は淺野を美事射止めたのであらう、白煙と火藥の匂が西風に吹き去られたあとには、果敢意外なる情景が展開されてあつた、



今流行の 福島音頭 東京音頭 昭和三音頭 光輝ある釜めし 弊店自慢の衛生上最良の 光輝ある釜めし 御同伴歓迎... (出前迅速)...

謝近火御見舞 住吉屋支店 住吉屋セメント店 平運輸株式會社 明雲堂眼科醫院 株式會社 福島貯蓄銀行平支店 阿部政右衛門 山形屋豆腐店 水野化粧院 益子屋食堂 昭和三音頭 松崎旅館 高柳金三郎 志賀千鶴 田邊忠造

鈴木醫院 鈴木 正男 齒科 外科 日本齒科 鈴木 喜政 内村村高坂醫院前

鈴木醫院 鈴木 正男 齒科 外科 日本齒科 鈴木 喜政 内村村高坂醫院前

鈴木醫院 鈴木 正男 齒科 外科 日本齒科 鈴木 喜政 内村村高坂醫院前

鈴木醫院 鈴木 正男 齒科 外科 日本齒科 鈴木 喜政 内村村高坂醫院前

鈴木醫院 鈴木 正男 齒科 外科 日本齒科 鈴木 喜政 内村村高坂醫院前

鈴木醫院 鈴木 正男 齒科 外科 日本齒科 鈴木 喜政 内村村高坂醫院前

鈴木醫院 鈴木 正男 齒科 外科 日本齒科 鈴木 喜政 内村村高坂醫院前

鈴木醫院 鈴木 正男 齒科 外科 日本齒科 鈴木 喜政 内村村高坂醫院前

鈴木醫院 鈴木 正男 齒科 外科 日本齒科 鈴木 喜政 内村村高坂醫院前

鈴木醫院 鈴木 正男 齒科 外科 日本齒科 鈴木 喜政 内村村高坂醫院前

鈴木醫院 鈴木 正男 齒科 外科 日本齒科 鈴木 喜政 内村村高坂醫院前

